

第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画での各行動目標における実施状況

2 雇用・就労の充実

(1) 雇用促進と就労支援

1. (一財)箕面市障害者事業団を核とした関係機関連携による就労支援の実施

実施内容	担当課室	平成 30 年度 実施状況
① (一財)箕面市障害者事業団が中心となって公共職業安定所、障害者職業センター、相談支援事業所、就労する障害者市民の通勤圏の市町村等との連携を図りながら、「障害者就業・生活支援センター」及び「就労移行支援」「就労継続支援」、また、平成30年度(2018年度)より開始される「就労定着支援」も含め、それぞれの機能を効果的に発揮することにより、求職活動から職場の開拓、職場実習、職場定着までの一貫した支援を行うとともに、離職となった場合の再就職に向けた取組み等を実施するなど、障害者市民の働く権利と場の継続的な確保に向け、なお一層の充実を図ります。	(一財)箕面市 障害者事業団 障害福祉室	●障害者雇用支援センターを運営 (就労移行支援事業、定員 20 人) ・利用(入所)者数 身体障害者 2(1)人 知的障害者 15(9)人 精神障害者 7(4)人 合計 24(14)人 (就労定着支援事業) ・利用者数 4(0)人 ※()内は箕面市在住者の内数 ・その他就労に関する支援については、各関係機関と連携して実施。 ●障害者就業・生活支援センターを運営 ・登録者数 身体障害者 36(23)人 知的障害者 256(144)人 精神障害者 216(106)人 その他障害者 13(7)人 計 530(280)人 ・支援件数 3,911(1,600)件 ※()内は箕面市在住者の内数
② 豊能北障害者就業・生活支援センターへの支援を継続し、障害者の職場実習受け入れ先事業所の開拓や実習のマッチングなど、雇用促進・就労支援の充実を図ります。	箕面営業室	●(一財)箕面市障害者事業団補助金交付要綱に基づき障害者事業団に対し補助金 2,500,000 円を交付
③ 箕面市自立支援協議会の就労系通所事業所情報交換会を通じ、市内の就労移行支援事業所、就労継続支援事業所、豊能北障害者就業・生活支援センター、相談支援事業所の連携を進めます。	地域包括ケア室	●就労系通所事業所情報交換会を開催 1 回
④ 障害者市民就職支援パソコン講座を実施し、就労支援を進めます。	箕面営業室	●障害者市民就職支援パソコン講座を開催 ・参加者 3 人
達成状況		
○	障害者雇用支援センターや障害者就業・生活支援センターの運営により、民間事業所への障害者雇用に向けた取り組みを推進した。	

第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画での各行動目標における実施状況

2. 事業主の理解促進と職場実習の機会拡大

実施内容	担当課室	平成 30 年度 実施状況
① 職場実習を受け入れた民間事業者に協力金を交付し、職場実習の機会拡大を進めます。	箕面営業室	●職場実習訓練事業所協力金を支給 ・6 事業所 44 人(日)
② 障害者を雇用する民間事業者等を対象とした金利軽減事業について、その周知と利用促進を図り、民間事業所の環境整備・雇用促進の充実を図ります。	箕面営業室	●実績なし
③ 職場実習訓練生に奨励金を交付し、職場実習を支援します。	箕面営業室	●職場実習訓練生奨励金を交付 ・訓練生 24 人 ・交付額 237,150 円
達成状況		
○	協力金の支給等により、職場実習を円滑に実施できた。	

3. 障害者雇用の促進

実施内容	担当課室	平成 30 年度 実施状況
① 市における障害者雇用を進めるため、引き続き障害者別枠採用試験を行い、雇用率3%達成に向けた採用募集手法を検討します。	人事室	●障害者雇用に向け、平成 30 年 4 月から 9 月までと、10 月から平成 31 年 1 月まで、半年毎に募集を実施 ・受験者 6 人(合格者 1 人) ●本市の障害者雇用率(6 月時点) ・職員全体数 1,322 人 ・対象職員数 36 人 ・雇用率 2.72% ※人数は換算数
② 市における実習受入れを通じ、知的・精神障害者の庁内での働きかたについて、研究を進めます。	人事室 障害福祉室	●5 月、7 月、9 月、1 月に各 1 人、11 月に 2 人の実習受入れを実施
③ 市が出資等を行っている法人に対し、障害者雇用に向けた取組みの実施や、法定雇用率を満たすよう、働きかけます。	健康福祉政策室	●(社福)箕面市社会福祉協議会の障害者雇用率(6 月時点) ・職員全体数 127 人 ・対象職員数 4 人 ・雇用率 3.15% ※人数は換算数
	障害福祉室	●(社福)あかつき福祉会の障害者雇用率(6 月時点) ・職員全体数 104 人 ・対象職員数 3 人 ・雇用率 2.88% ※人数は換算数

第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画での各行動目標における実施状況

	(一財)箕面市 障害者事業団	●(一財)箕面市障害者事業団の障害者雇用率(6月時点) ・職員全体数 59 人 ・対象職員数 29 人 ・雇用率 41.15% ※人数は換算数
達成状況		
△		本市をはじめ、市出資法人、民間事業者等における障害者雇用をさらに進める必要がある。

4. 社会的雇用の推進

実施内容	担当課室	平成 30 年度 実施状況
① (一財)箕面市障害者事業団における障害者雇用については、総合支援法における就労継続支援等、また雇用対策法、障害者雇用促進法等に基づく、障害者の雇用促進に向けた施策との整合を図りつつ、障害者優先調達推進法に基づいた市の優先調達推進方針をふまえ、引き続き支援を実施します。	(一財)箕面市 障害者事業団	●(一財)箕面市障害者事業団へ運営補助金を交付 17,435,000 円 ●(一財)箕面市障害者事業団へ事業を委託 ・市公園花壇管理事業 ・市立リサイクルセンター資源ごみ選別業務 ・総合保健福祉センター清掃業務(一部)等 ●(一財)箕面市障害者事業団にて障害者を雇用 ・障害者人数 13 人(平成 30 年度末実績) ●(一財)箕面市障害者事業団内実習を実施 ・実習受入れ 延べ 12 人、134 日
	障害福祉室	
② (一財)箕面市障害者事業団が、社会的雇用を行う障害者事業所に対し、各種法施策との整合性を図りつつ、一般就労が困難な職業的重度障害者の積極的雇用を通じた職種開拓・職域拡大をめざして実施している「障害者雇用助成金制度」の趣旨・目的を実現するため、その支援のあり方について検討を行い、持続可能な制度の構築に努めます。	(一財)箕面市 障害者事業団	●「(一財)箕面市障害者事業団障害者雇用助成金交付要綱」に基づき、同事業団から障害者事業所に対し、障害者雇用助成金 84,394,000 円を交付 ・障害者事業所(3 箇所) ・障害者数 53 人 ・援助者数 13 人
	障害福祉室	
達成状況		
○		社会的雇用により、一般就労が困難な障害者の働く場を確保した。

第5期箕面市障害福祉計画・第1期箕面市障害児福祉計画での各行動目標における実施状況

(2) 多様な就労の場の確保と支援

1. 福祉的就労の場の自立・安定の支援

実施内容	担当課室	平成 30 年度 実施状況
① 福祉的就労の場の運営面・事業面の自立・安定・発展を促進するため、自主的な取組みに対する側面的な支援を行います。	障害福祉室	●市ホームページにおいて障害者事業所の製品を紹介した。 ●「障害福祉サービスのご案内」冊子に市内の障害者事業所の一覧を掲載した。
② 市の優先調達推進方針に基づき、障害者が働く事業所への発注を進めるとともに、市指定ごみ袋製造等におけるワークシェアの取組みを推進し、工賃向上につなげます。	障害福祉室	●障害者優先調達推進法に基づく箕面市優先調達推進方針により、障害者事業所等への庁内発注を優先的に実施 ・物品等の調達実績(福祉的就労) 1,280 件 230,360,223 円 ●「箕面市立あかつき園・ワークセンターささゆり」が実施している、箕面市指定ゴミ袋の製造・配送の作業について、関係機関と調整し市内の就労継続支援 B 型事業所等の事業所(8 事業所)と作業シェアを実施
達成状況		
○		優先調達推進方針に基づいた取り組みを推進した。 市ホームページやサービス案内冊子における広報を通じて側面的支援を実施した。

2. 市立施設の役割・機能の検討

実施内容	担当課室	平成 30 年度 実施状況
「重度障害者のための生活介護事業所整備構想」をもとに、新施設の整備を進めます。	障害福祉室	新施設整備のための財源確保に努めた。
達成状況		
○		新施設整備のための財源を確保することができた。